

のしろ市議会だより

わたし まち

2017年(平成29年) 7月25日 第45号



能代工業バスケット部の歴史を彩る星たち

◆ 特集 ◆

バスケットの街能代

特集	2P
6月定例会の概要・審議結果一覧	3P～4P
一般質問	5P～7P
各委員会での主な審査概要	8P～9P
関係私企業等の届出の公表	10P
議会報告会を開催します ほか	11P
請願・陳情の議決結果 ほか	12P

◆特集◆バスケの街能代

「バスケの街づくり」を進めている能代市には、高校バスケットボール界の3大タイトルである全国高等学校総合体育大会、国民体育大会、全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会（ウインターカップ）で全国優勝58回を誇り、全国的に有名な秋田県立能代工業高等学校男子バスケットボール部（以下…能代工業バスケット部）があります。

日本人初のNBAプレーヤーで、昨年開幕したBリーグ初代チャンピオンの栃木ブレックス主将の田臥勇太選手を初めBリーグなどで活躍している多くの選手や、アテネ・リオデジャネイロオリンピックでは日本女子代表チームヘッドコーチとして指揮をとった内海知秀さん、元日本男子代表チームヘッドコーチの鈴木貴美一さんなどの指導者を輩出していることから「バスケの街能代」の由来になっており、平成元年度には、ふるさと創生事業の一環としてバスケの街づくり事業がスタートしました。昭和63年に全国から強豪校が集まり、能代カップ高校選抜バスケットボール大会が開催されています。

また、小学生のミニバス交流大会、指導者講習会の開催や、公園へのバスケットボールリングの設置、バスケ関連のシャッターアートや壁画アートなど、ソフト・ハード両面で盛り上げを図っています。

①第30回能代カップ高校選抜バスケットボール大会

今年は、5月3日～6日の4日間、男子は7チームの出場校が熱戦を繰り広げました。大会期間中は中学生、高校生、一般、能代市役所のボランティアに加え、今年は、能代地域おこし協力隊の野口亮太さんと青田竜之介さんがCMを作成したり、超速報を出すなど会場内外を走り回っていました。

元月刊バスケットボール編集長の島本和彦さんは前夜祭イベントとしてトークイベントの開催のほか、試合の戦評も書いていました。また、サプライズゲストとして、秋田ノーザンハピネッツのアリーナDJのチャールリー・ホイ（保泉久人）さんが試合前のメンバー紹介をしたり、記念すべき30回大会を盛り上げていました。



優勝した洛南高校（京都）



戦評を書く島本和彦さん

②バスケの街能代記念事業「能代工業バスケット部全国大会初優勝から50周年メモリアルイベント」

加藤廣志元監督のもと昭和42年の埼玉国体で初優勝を飾ってから50年及び能代カップ30回の節目を記念して、6月10日、11日にメモリアルイベントを開催しました。能代工業バスケット部の歴史を彩るOBが集結し、現役チームとOB選抜チームの試合などが行われました。

また、試合に先立ち、能代工業バスケット部の強化に使っていただきたいという趣旨で能代市に寄せられた「ふるさと納税」の寄附金を、齊藤滋宣市長から能代工業バスケット部後援会に贈呈しました。

会場内外で取材に御協力いただいた多くの関係者に感謝いたします。

59回目の全国優勝を目指し日々練習に励んでいる能代工業バスケット部に、能代市民としてエールをお送りするとともに、今後の活躍にも大きな期待をしています。

また、「能代市バスケの街づくり推進計画」の中で、バスケでみんなが元気になれる街を目指してさまざまな取り組みを行っています。今後も市民の皆さんを初め多くの方々の御支援、御協力をお願いします。

取材：落合範良 渡邊正人

6月定例会の概要

29年度一般会計補正予算は

全会一致で可決

6月定例会は、6月6日から6月21日まで16日間の会期で行われました。提出された議案は、一般会計補正予算など全16件と、議員発案の意見書案1件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決・同意しました。陳情は1件を採択、1件を不採択としました。

また、今定例会では、議会基本条例策定特別委員会の設置、議員定数に関する検討会の設置、議会報告会への議員の派遣を決定したほか、全国市議会連合会の表彰状の伝達が行われました。

主な単行議案

◆能代市国民健康保険条例の一部を改正します

地方税法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険税について、軽減措置の対象となる低所得世帯の基準緩和します。

◆能代市二ツ井町歴史資料館条例を廃止します

◆能代市総合体育館改修工事（建築主體工事）の請負契約を締結します

契約額は2億3652万円で、契約の相手方は、中田建設株式会社能代本店です。

◆物品の取得について

除雪機械（除雪ブレード）を更新します。

◆市道路線の認定について

能代市へ寄附があった1路線を市道として認定します。

一般会計補正予算

補正予算（第1号）1億9790万円が追加され、予算総額は285億5290万円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆本因坊戦誘致事業費 350万円

今年秋に能代市で行われる囲碁の第36期女流本因坊戦の開催に対して補助を行います。

◆既存施設スプリンクラー設備等整備事業費 175万9000円

既存する介護等施設がスプリンクラーを設置する経費に対して補助を行います。

◆地域密着型サービス施設等整備事業費補助金 1億2383万円

介護施設開設準備経費等支援事業費補助金 1800万9000円

地域密着型特別養護老人ホームの施設整備費や開設準備費に対して補助を行います。

◆子供の未来応援計画策定事業費

360万円
子供の貧困に関する計画を策定します。

◆日影沢最終処分場管理費 145万5000円

日影沢最終処分場にある電磁流量計の交換と、配管の改修工事を行います。

◆畑作拡大総合支援事業費補助金 2065万4000円

ネギ、キャベツなどの生産拡大を図る農業者が導入する機械施設に対する補助金について、要望件数がふえたため、追加します。

◆森林・山村多面的機能発揮対策交付金 157万2000円

地域住民などによる森林の手入れなどの共同活動に対して補助を行います。

◆広域観光推進事業費 424万9000円

訪日外国人向けの滞在プログラムを作成するほか、二次交通対策などの受け入れ環境を整えます。

◆道路台帳補正業務委託費 979万9000円

28年度に新規認定などのあった道路について、委託により道路台帳を補正します。

◆管理運営費（体育施設） 302万4000円

体育施設作業員用詰所の移設工事を行います。

専決処分の承認

◆能代市市税条例の一部を改正する条例

◆能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例

◆能代市保育所条例の一部を改正する条例

◆平成28年度能代市一般会計補正予算

◆平成29年度能代市国民健康保険特別会計補正予算

◆平成29年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算

◆国民健康保険特別会計補正予算
介護保険特別会計補正予算

特別会計補正予算

議会基本条例策定 特別委員会の設置

議会基本条例の策定を目的とした議会基本条例策定特別委員会を設置しました。

同特別委員会の委員は、次のとおりです。

委員長	安井和則	菅原隆文
副委員長	落合康友	落合範良
委員	小林秀彦	藤田克美
	渡邊正人	
	針金勝彦	

※議会基本条例…議会や議員の活動の基本原則などを定め、議会のあり方を市民に対して宣言するもの。

議員定数に関する
検討会の設置

能代市議会の適正な議員定数に関する協議の場を設置しました。
同検討会の委員は、次のとおりです。

- | | |
|-------|-------|
| 小林 秀彦 | 落合 康友 |
| 佐藤 智一 | 渡邊 正人 |
| 落合 範良 | 針金 勝彦 |
| 藤田 克美 | 伊藤 洋文 |

人事案件

次の人事案件に同意しました。

- 常盤財産区管理委員 與齊 清
- 人権擁護委員 佐藤 清美 (敬称略)

表彰状の伝達

- 全国市議会議長会表彰 議長在職4年以上 後藤 健
- 議長在職30年以上 武田 正廣



審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	平政・公明党							希望				改革ネットワーク (市民の声、日本共産党、改革のしろ)			議会改革を 推進する諸派の会							
			渡邊 正人	落合 範良	針金 勝彦	原田 悦子	庄司 紘八	渡邊 優子	後藤 健	藤原 良範	武田 正廣	菅原 隆文	佐藤 智一	伊藤 洋文	安井 和則	菊地 時子	小林 秀彦	安岡 明雄	渡辺 芳勝	藤田 克美	小野 立	落合 康友	中田 満	畠山 一男
(承)4	専決処分した能代市市税条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(承)5	専決処分した能代市過疎地域自立促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(承)6	専決処分した能代市保育所条例の一部を改正する条例の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(承)7	専決処分した平成28年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(承)8	専決処分した平成29年度能代市国民健康保険特別会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(承)9	専決処分した平成29年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46	能代市国民健康保険税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
47	能代市二ツ井町歴史資料館条例の廃止について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
48	能代市総合体育館改修工事（建築主体工事）の請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
49	物品の取得について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
50	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	平成29年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52	平成29年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	平成29年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	常盤財産区管理委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議(1)	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元を図るための、2018年度政府予算に係る意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳51	日本政府は、核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、禁止条約の実現に努力することを求める意見書提出について	不採択	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳52	教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書提出について	採択	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

落合 範良

平政・公明党

小学校児童通学路の安全確保

【問】危険な運転行為をした車が通学児童の列に突っ込み、死傷者が出るなどの悲惨なニュースを耳にするが、歩行者の安全を考えれば歩道と車道の区分されていない箇所は改善するべきではないか。

【答】通学路の安全を確保する上で、歩車道を区分する境界ブロックの必要性は認識しているが、十分な歩道幅員を確保することができない用地では、設置は難しい。そのため、通学路の交通安全確保の取り組みとして、路側帯のカラー舗装や、車道への路面標示による注意喚起を行うなど、安全対策について検討したいと考えている。

有害駆除の担い手不足に対策が必要では

【問】狩猟免許所持者の8割が60歳以上と有害駆除の担い手不足が懸念されるが、新規狩猟免許取得者に補助金を出し、担い手となる若い猟友会員を育成することを考えられないか。

【答】市では、わな猟免許取得費用に対する助成制度を設けているが、県内では猟銃の狩猟免許取得費や銃所持許可手続費用、猟銃購入費用等への助成を行う市町村がふえてきており、県も補助を検討しているとの情報もある。情報を確認し、新規狩猟免許取得者に対する補助も含め、猟友会と協議しながら、担い手確保のための効果的な支援について検討したい。

その他の質問事項

○障がいのある子供の生活環境づくり

藤田 克美

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

森林・林業・木材産業の振興策は

【問】市内の業者がJAS規格を取得したCLTを能代で活用すべき。また原木輸出の課題と見直しは。

【答】CLTは、建築物・構築物の部材として幅広い活用が期待されるが、コスト高や販路・需要の拡大が課題となっている。木材は、県北3森林組合と15業者が昨年12月から小径木を中国に輸出し需要拡大を図っているが、為替レートや取引の継続性等の問題がある。いずれも、関係機関と連携し情報収集に努め、CLTの活用、原木輸出の動向を注視していく。

東北電力の空き容量問題

【問】送電線工事には多額な工事費負担と時間的な制約が伴う。出力制御を受けても補償されず、固定買い取り価格も下がるため、計画を見直したり慎重になるのでは。

【答】東北北部の基幹系統の制約を解消するため、連系を希望する複数の電気供給事業者が系統増強費用を共同負担することを前提とした電源接続案件募集プロセスが開始されている。これは系統容量を確保できていない風力発電の計画にとっては有効な手段であり、風力発電等の導入拡大により地域活性化を目指す本市にとって良い影響を与えるものと期待している。

その他の質問事項

○きみまち阪周辺エリアの整備は
○きみまちの里フェスティバル

佐藤 智一

希望

羽越新幹線整備に向けた取り組み

【問】整備計画路線への格上げを期待される羽越新幹線であるが、中期事業として位置づけ早期に積極的な誘致活動及び住民への機運醸成に取り組むべきではないか。

【答】新幹線の整備は、沿線県及び関係市町村全体の課題であり、本市は、奥羽新幹線及び羽越新幹線の整備の促進を図ることを目的とする秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会や、羽越新幹線の建設促進を目的とする羽越新幹線建設促進同盟会の会員になっているため、関係機関と協力して誘致活動や機運醸成に取り組んでいきたいと考えている。

小規模校のあり方

【問】まずは小規模校とならぬよう対策が必要ではないか。小規模校学区へ居住者をふやすため、空き家活用や家賃補助、転居等に支援制度の考えは。

【答】市内全域で人口減少と少子化が進む中、小規模校学区に限定して転居を促すことは難しい。住居に対する支援としては、能代山本圏域外から市内へ移住し、空き家を改修した場合は2分の1以内、上限100万円の助成をしているほか、空き家バンクを開設しており、いずれも空き家の有効活用と移住定住対策の施策として実施している。

その他の質問事項

○アクセス環境の現状をどう分析しているか
○多子世帯へ給食費や校外活動費等の補助は
○法定外公共物の修繕工事に補助の考えは

小野 立

議会改革を推進する諸派の会

形骸化が懸念されるイオン出店影響調査

質 地元経済への影響調査実施より前に、配水管移設予算案が議会に出るとすれば、調査の結果いかんにかかわらず市として出店を容認したことになり、調査が形骸化するのではないか。

答 シミュレーションは、イオン側から計画の全容が示された段階において、開発行為等の本申請が提出される前に実施したいと考えている。配水管移設に係る予算案は開発行為の本申請後の提出を想定しており、シミュレーションの形骸化を招くものとは考えていない。

少年スポーツ振興と住民の安全確保

質 淳西小グラウンドのフェンスが、高さが足りないうために、野球等の練習中、周辺住宅のガラスを割る事故がこれまで何度も起きています。早急かつ抜本的な改修が必要と考えるが。

答 学校施設の改修については、施設の状態を踏まえ年次計画で実施している。淳城西小学校については、平成30年度実施予定のグラウンド芝生化工事に向け、今年度実施設計を行うこととしている。フェンスの抜本的な改修については、この中で行いたいと考えているが、応急措置的な改修が可能か、その手法を含めて検討したい。

その他の質問事項

- 岩盤規制の突破と地方創生
- グラウンドゴルフ場、整備の考えは
- 洋上風力、今後の動向は

渡辺 優子

平政・公明党

インフラ補修の迅速化

質 市内のインフラ等の修繕について、スマートフォンアプリを活用したシステムを導入し社会インフラを長持ちさせるために、早期発見、早期補修に向けた対策を進めるべきではないか。

答 スマートフォンアプリを利用した通報システムについては、休日や時間外でも通報できること、写真やGPSデータにより状況や場所を正確に伝えられること等のメリットがあり、有効なシステムと考えているが、個人情報保護等の課題もあることから、今後、情報収集に努め、導入について研究したいと考えている。

農産物のGAP認証

質 攻めの農政を展開するために、食品の安全性などを示す農業生産工程管理いわゆるGAPの認証取得が不可欠となる。本市もJGAPを取得し、農家の所得向上を目指すべきではないか。

答 JGAPの認証を受けることで、販売先への信頼の高まりや、品質の向上が図られるなどの効果があるとともに、地域農産物のさらなるブランド化や他産地との差別化等により農家の所得向上が期待できる。JAあきた白神の取り組み状況を見ながら、GAP認証取得に対する支援を検討していく。

その他の質問事項

- 市営住宅

菊地 時子

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

食育と地産地消の推進

質 未来を担う子供たちの食育をさらに進め、地場産物の利用の促進に力を入れるべきである。学校給食の地場産物活用はこれまでの取り組みと課題は。

答 毎月19日の食育の日には地場産物を多く使用した献立を提供している。米は本市産と藤里産を合わせて100%、長ネギもほぼ100%本市産を使用している。課題としては、主要野菜21品目については、地場産使用率が年々減少してきていることが挙げられる。安定して地場産を確保できる仕組みを研究する等、使用率拡大に努めていきたい。

子供の医療費の助成

質 周辺町村が高校生までの医療費無料化に踏み切ったのに市はどうしてやらないのかとの声がある。未来を担う若者を育てることは立派な少子化対策である。高校生までの医療費助成を。

答 子供の福祉医療費については、市の総合戦略の少子化対策の一つに位置づけ、現在、対象を中学生までとし、所得制限を設けず助成を行っている。高校生まで助成対象を拡大することについては、子供の貧困対策のため今後行う市独自アンケートの結果や、財政的な課題等について、総合的に検討していく。

その他の質問事項

- 街路樹の落ち葉の清掃の維持管理
- 就学援助補助単価の引き上げ
- 医療費助成に対する国のペナルティー

菅原 隆文

希望

日本遺産認定「北前船寄港地」市の取り組みは

【質】北前船の重要な寄港地の能代市は、人も物も歴史や文化も日本遺産「北前船寄港地」に認定された他自治体と遜色ないと考える。追加認定申請に向けて動き出すべきではないか。

【答】遺産認定の追加申請には、北前船寄港地日本遺産推進協議会への加入が必要となるが、その要件として北前船を生かした地域活性化の取り組みが醸成されていることやストーリーとその文化財があること、北前船フォーラム開催の実績があることと伺っている。市としては、日本遺産認定に向けて取り組みたいと考えている。

高校生の就職、地元定着の施策

【質】地元企業への理解を深め、なお一層の地元定着を図るため、高校2年生対象の企業ガイダンスが新設された。効果と今後の定着に向けた取り組みは。

【答】昨年度から秋田県山本地域振興局及び能代山本雇用開発協会と連携し、高校2年生を対象とした「企業・業種ガイダンス」を開催、企業28社と生徒250人に参加いただいた。参加企業や学校、生徒から高い評価を受け、関係団体からは継続を望む声が出されている。今後、検証・分析を行うとともに、関係機関との連携をさらに深めながら継続する。

その他の質問事項

- 能代役七タも日本遺産登録を
- 学校給食、異物混入の対応と対策
- 食物アレルギー、学校給食の取り組み

小林 秀彦

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

人口減少対策

【質】秋田県は人口減少対策に本腰を入れるため「あきた未来創造部」を創設。当市としても目標を掲げ、自然減・社会減に対してしっかりとした対策をとるため専門の「課」を設けては。

【答】人口減少に対して即効性のある特出した対策は難しい状況の中、27年度に総合戦略を策定し、基本目標ごとに構築した施策が、それぞれに効果を発揮すること、全体として対策を行っていくこととしている。本市では、総合政策課を中心に関係課が連携しながら、人口減少対策に取り組んでおり、新たな課の設置は想定していない。

教育勅語についての教育長の考えは

【質】安倍内閣は「教育勅語」について憲法等に反しない形で教材に用いることは否定しないと閣議決定したが、戦前の体制に逆戻りする危険な思想で民主主義を否定し、憲法違反である。教育長の考えは。

【答】今回改めて教育勅語の内容を確認してみたところ、父母への孝行等、大切な項目も示されている反面、道徳教育の資料として諸論があるようである。そのため、道徳教育の中で資料として取り扱うことは考えていない。

その他の質問事項

- イオン出店
- 小形風力発電
- 道徳教育の教科化

安岡 明雄

改革ネットワーク（市民の声、日本共産党、改革のしろ）

市の健康づくり推進条例の実効を高める

【質】がん対策基本法施行10年の大節目に当たり、第3期がん対策推進基本計画が策定され、市の条例との連動が求められる。受動喫煙の防止など、健康づくりをどう進めていくか。

【答】市の施設については、執務室の全面禁煙、喫煙室や屋外喫煙所の設置、換気装置の設置等受動喫煙防止対策に取り組んでいる。また、県と全国健康保険協会秋田支部が共同で実施する受動喫煙防止宣言施設登録制度事業にも協力し、民間施設に対する受動喫煙防止対策も進めている。今後より効果的な受動喫煙防止対策を進めていきたい。

人口減少社会における「まちづくり」

【質】郊外の開発を基軸としたまちづくりと、過疎化進展との相関性の検証が重要である。都市機能の立地を計画するマスタープランとしての立地適正化計画を、どう捉えどう取り組むか。

【答】立地適正化計画は、従来の土地利用計画に加え、居住機能や都市機能の誘導により、行政と住民や民間事業者が一体となり、コンパクトなまちづくりを実現するための手段として活用される。この制度をまちづくりの有効な手段の一つと捉え、県が主催する勉強会に参加するなど、現在、同制度の研究に努めている。

その他の質問事項

- イオン出店計画の影響予測再作成
- 日本遺産「北前船寄港地」との連携
- 人口減少対策と次代の担い手づくり

各委員会での主な審査概要

総務企画委員会

質 28年度の特例交付税、増加の要因は。

答 特別交付税は3億8457万9000円で、前年度に比べて約7300万円、約5・6%増加しており、28年3月に策定した定住自立圏共生ビジョンにより、中心市分が新たに交付されたことが、その主な要因と考えている。

質 スポーツ振興くじ助成金480万円の概要は。

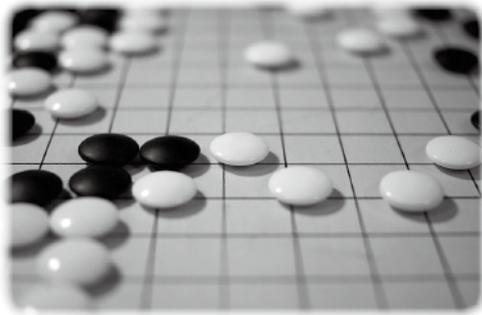
答 同助成金は、スポーツ振興くじの収益をもとに、地方公共団体等が行うスポーツ振興事業に交付される。今回は能代市総合体育館にある移動式バスケットゴールの更新を申請したところ、4月に内示があったものである。

質 本因坊戦誘致事業の進捗状況は。

答 今年度は本市で女流本因坊戦の開催が内定している。現在、挑戦者を決定するための対局が行われている段階であり、挑戦者が決定する8月ごろに日程等が決まることになっている。

質 本因坊戦誘致事業費350万円の内訳は。

答 会場使用料、対局者や関係者の交通費、宿泊等にかかる費用が、その主なものである。



質 行政不服審査会事務負担金について、具体的な案件はあったのか。

答 市税等減免不承認に関するものと市民税の決定に対しての審査請求があり、県の審査会に審査を依頼する必要があるのでから予算を計上した。

(小野 立)

文教民生委員会

質 子供の未来応援計画策定事業費の概要について。

答 28年3月に秋田県子ども貧困対策推進計画が策定され、地域の実情に応じた貧困対策を進める上で、教育や生活の支援など関連分野を体系的に取り組むための計画が必要と判断し、子育て世帯の実態調査を行う。計画はアンケート調査などを行い今年度中に策定したい。

質 保育料の軽減措置拡大のための能代市保育所条例の改正。国の保育料無償化に向けた段階的な措置なのか。

答 国は幼児教育の無償化に向けた取り組みを段階的に進めてきており、今回もその一環と捉えている。

質 能代市二ツ井町歴史資料館条例の廃止について、今後歴史資料館のあり方をどのように考えているか。

答 二ツ井町歴史資料館は新たな道の駅ふたついに設置される歴史民俗資料コーナーにより機能を継続していきたい。文化財や歴史資料の保存・展示施設については総合計画で既存施設の活用を検討することとしており、引き続き次期総合計画に位置づけた上で検討していきたい。

質 新たな道の駅ふたついに移設する二ツ井町歴史資料館の埋もれ木は、移設後どのように展示されるのか。

答 歴史民俗資料コーナーの床下に展示し、その上を強化ガラスで覆う予定である。

質 地域密着型特別養護老人ホームの施設整備に対する補助金について、補助額は工事費などをもとに算出するのか。

答 地域密着型サービス施設等整備事業費補助金は施設整備に対する補助金で1床あたり427万円、介護施設開設準備経費等支援事業費補助金は備品購入などへの補助金で定員1人当たり62万1000円の補助単価で算出する。

質 体育施設作業員の詰所の移設工事について。

答 旧市民体育館の廃止に伴い、館内の作業所及び隣接する作業員詰所を、落合テニスコートの管理棟に移設する。テニスコートの利用に支障はない。



文教民生委員会の様子

(落合康友)

産業建設委員会

質 市道路線の認定について、開発行為を許可するにあたり、大雨の排水対策で規定を定めているのか。

答 開発行為の造成高に関する規定はないが、開発区域内の雨水処理について指導している。また低地での場合、内水ハザードマップ等を参考にしながら指導したい。

質 畑作拡大総合支援事業費補助金の追加理由は。

答 機械施設等導入支援に関する補助金の増額で、ネギなど20件以上の追加要望があり、追加計上した。



質 来年度以降の転作助成金の見通し。

答 米の直接支払交付金は今年度で

終了するが、転作関係の交付金は来年度以降も継続される方向。交付金に関する情報や数量目標配分の廃止等について今後さらに周知を図っていく。

質 森林・山村多面的機能発揮対策交付金の対象となる森林は。

答 地域住民による里山林の保全利用を支援することが目的であり、雑草木の刈り払い、集積、搬出活動時において、森林経営計画、森林施業計画が策定されていない森林が対象である。

質 広域観光推進事業のターゲットは。

答 この事業は能代山本地域1市3町の合同で行うインバウンド事業である。現在進めている訪日外国人旅行者の実態調査やニーズ調査の結果によりターゲットを絞り、事業を進めていきたい。

質 広域観光推進事業の1市3町の連携について。

答 これまでの観光は各自自治体独自に取り組んできたが、旅行者のニーズに合わせ、能代山本地域それぞれの市、町のとよところをまとめ、さらに五能線沿線や米代川流域等の広域観光も視野に入れながらインバウンド対策を3町と協力し行っていく。

(小林秀彦)

庁舎整備特別委員会

質 新庁舎完成後に改善に要した額ほどのくらいか。

答 執行額が確定している箇所から予算額等が確定している箇所まで言めて、総額で約940万円となっている。

質 改善に約940万円がかかっていることについて設計者に責任はないのか。

答 追加した工事等は今後長い期間庁舎を使用していく上で必要なものである。設計者については、プロポーザルで選定しており、問題はなかったと考えている。

質 議会議中継用のカメラを3台から4台にふやすことについて検討できないか。

答 現状は3台のカメラに対応したシステムとなっており、4台にした場合は根本的なシステム改修が必要となり、予算や時間も相当程度かかると見込まれるが、経費の面など検討した上で、議会議中継のあり方にもかかわることから議会と相談していきたい。

質 議場内の傍聴席の仕切りについて、緊急時に車椅子も速やかに通行できるように仕切りの開閉を検討できないか

答 傍聴席の仕切りの両端は、手すり、支柱及びパネルのねじを外すことで通行できるようになっているが、議場の管理にかかわることから議会と相談していきたい。

(佐藤智一)



議場内の傍聴席の仕切り

関係私企業等の届出の公表

能代市議会議員政治倫理条例に基づき、議員から関係私企業等の届け出がありましたので、次のとおり公表します。

議席順に、氏名・職業・企業の名称・本人が実質的に経営に携わっている企業の名称及び役職名・本人が代表となっている団体の名称等を掲載します。

平成29年7月1日現在

議席	氏名	職業	企業の名称	本人が実質的に経営に携わっている 企業（役職名）	本人が代表となっている 団体の名称等
1	菊地 時子	(無)			
2	小林 秀彦	農業	農業	農業（経営主） 鶴形そば製造加工株式会社（総務部長）	農民運動能代山本連合会
3	小野 立	(無)			
4	落合 康友	飲食業	つどいの郷ま・な	つどいの郷ま・な（代表）	マナノサトプロジェクト
5	武田 正廣	幼稚園経営	学校法人明正学園	学校法人明正学園 さかき幼稚園（理事・園長） 学校法人明和学園認定こども園東能代幼稚園・ 保育園（理事・園長） 社会福祉法人明和会八竜保育園（理事）	秋田県私立幼稚園・認定こども園 連合会 能代山本生涯野球推進連盟 （一社）茶道裏千家淡交会 秋田 北支部
6	菅原 隆文	会社役員	有限会社スガワラ	有限会社スガワラ（代表取締役）	二ツ井町本町通り商店会
7	佐藤 智一	会社役員	ソキュー ホールディングス 合同会社	ソキューホールディングス合同会社（代表社員） 有限会社千秋会（取締役）	
8	渡邊 正人	会社役員	株式会社 ホームドライ	株式会社ホームドライ（代表取締役社長） 株式会社アラウス（取締役）	
9	落合 範良	農業	農業	農業（経営主）	
10	針金 勝彦	会社員	有限会社針吉運輸	株式会社スミール（代表取締役）	能代山本交通安全協会 向ヶ丘支部
11	安岡 明雄	会社役員	大丸不動産 株式会社	大丸不動産株式会社（代表取締役）	能代山本間税会 西大通り商店会 柳町新道第二自治会 日本棋院能代山本支部
12	渡辺 芳勝	農業	農業	農業（経営主）	
13	藤田 克美	(無)			
14	中田 満	(無)			
15	畠山 一男	農業	農業	農業（経営主）	
16	伊藤 洋文	会社役員	石のようぶん 株式会社	石のようぶん株式会社（代表取締役） イトウ商事（経営主）	
17	安井 和則	会社役員	株式会社芳栄	株式会社芳栄（代表取締役）	
18	原田 悦子	洋裁士	原田洋裁店	原田洋裁店（代表）	
19	庄司 紘八	楽器販売業	楽器の店 ハーモニー	楽器の店ハーモニー（店主）	のしろひまわり号を走らせる会 能代南ロータリークラブ
20	渡辺 優子	(無)			
21	後藤 健	会社役員	株式会社 マルケンスポーツ	株式会社マルケンスポーツ（代表取締役）	秋田県ソフトボール協会 秋田県マレットゴルフ協会 能代市ソフトボール協会 能代市マレットゴルフ協会 能代市野球協会
22	藤原 良範	会社役員	合資会社 マルイチプロバン	合資会社マルイチプロバン（無限責任社員）	

議会報告会を開催します

能代市議会では、議会で話し合った内容などを、市民の皆様へ報告するとともに意見を聴く、議会報告会を開催します。

今回の報告会では、平成28年度の議会の活動状況と、予算、決算等の審議概要について報告した上で、皆様から御意見を伺います。いただいた御意見・御要望については、今後の議員活動につなげていきます。

市内3カ所ですべて同時に開催します。どなたでも参加自由ですので、ぜひご来場ください。

日時 8月21日(月) 午後7時から

会場及び参加議員

○檜山地域センター

班長 伊藤 洋文

小野 立

落合 範良

安岡 明雄

佐藤 智一

針金 勝彦

後藤 健

○扇洲地域センター

班長 畠山 一男

菊地 時子

安井 和則

渡辺 優子

藤田 克美

原田 悦子

藤原 良範

○二ツ井町庁舎(2階大会議室)

班長 渡辺 芳勝

小林 秀彦

菅原 隆文

中田 満

落合 康友

渡邊 正人

庄司 紘八

議長の主な動き

4月～6月

- ・東北市議会議長会定期総会
- ・秋田県都市監査委員会定期総会
- ・秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会総会
- ・東北日本海沿岸市町村議会協議会総会
- ・国道101号線及び西津軽能代沿岸道路建設促進期成同盟会合同総会
- ・全国市議会議長会定期総会
- ・八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会総会
- ・能代市シルバー人材センター定時総会

議会の主な動き

- 4月20日 議会運営委員会
- 5月30日 会派代表者会議
- 6月6日 議会運営委員会
- 6月6日 6月定例会開会
- 6月13日 会派代表者会議
- 6月15日 議会運営委員会
- 6月15日 各常任委員会
- 6月19日 庁舎整備特別委員会
- 6月21日 議会運営委員会
- 6月定例会閉会

議長の交際費を公開します 《4月～6月分》

- ・秋田県都市監査委員会交流研修会 5,000円
- ・能代市自衛隊父兄会二ツ井分会通常総会後の懇談会 5,000円
- ・景林神社奉賛会総会後の直会 5,000円
- ・第30回能代カップ高校選抜バスケットボール大会 4,000円
- ・秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会 5,000円
- ・秋田県奥羽・羽越新幹線整備促進期成同盟会 及び記念シンポジウム・懇親会 5,000円
- ・平成29年度二ツ井町商工会通常総会後の懇親会 5,000円
- ・能代港湾振興会総会懇話会後の懇親会 3,000円
- ・能代市体育協会スポーツ賞表彰及び総会懇親会 5,000円
- ・東能代地域「長寿の集い」懇親会 3,000円
- ・「能代工業バスケット部全国大会初優勝から50周年メモリアルイベント」レセプション 6,000円
- ・東京二ツ井会総会後の懇親会 5,000円
- ・第39回纏神社祭典宵祭 5,000円
- ・第75回纏神社祭典 5,000円

※詳しくは新庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は「能代市長の交際費に関する規定」に準じて支出しております。

関係私企業等との請負契約等の公表

市長から市議会政治倫理条例に係る関係私企業等との請負契約等の状況について、議長に報告がありましたので、その内容をお知らせします。

請負人の氏名 有限会社大勇物産 代表取締役 安井大誠

関係する議員 安井和則

事業名 道路除雪委託

請負契約等の内容 除雪ローダ

プラウフトン以下 127.5時間

プラウ8トン 125時間

プラウ13トン以上 120時間

請負契約等の支払い総額

1,023万6,780円

契約年月日 平成28年11月24日

委託終了日 平成29年3月31日

請願・陳情の議決結果

採 択

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2018年度政府予算に係る意見書提出について

不 採 択

◆日本政府は、核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、禁止条約の実現に努力することを求める意見書提出について

○請願・陳情の提出

9月定例会の請願・陳情の提出は、開会日(9月5日)の午前10時までとなります。

意見書の提出

今定例会では、1件の意見書を可決し、関係行政庁へ提出しました。

◆教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元を図るための、2018年度政府予算に係る意見書

傍聴席に磁気ループを導入しました

耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくするための装置である磁気ループシステムを議場傍聴席に導入しました。利用を希望される場合は、傍聴希望日の前日(土曜・日曜及び祝日を除く)までに議会事務局にお申し出ください。御利用の際はお使いの補聴器を「T」モードに切りかえてください。また専用受信機を2台準備し、貸し出しもを行います。

【議会を傍聴しませんか】

9月定例会は、本庁舎(新庁舎)3階の議場で行います。予定は左の表のとおりです。どなたでも傍聴できますのでお気軽においでください。備え付けの「傍聴者名簿」に氏名・住所を記入し、傍聴席へお入りください。

9月定例会の予定

(招集場所：能代市本庁舎議場)

- 5日(火)……………開会・提案説明
- 13日(水)~15日(金)……………一般質問・議案の質疑
- 19日(火)~20日(水)……………常任委員会
- 21日(木)……………庁舎整備特別委員会
- 22日(金)……………議会基本条例策定特別委員会
- 27日(水)……………議決・閉会

会議の日程及び開議時刻(午前10時)は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

本会議のインターネット中継を行っています

インターネット動画サイト「ユーチューブ」を利用し、本会議のライブ中継と録画中継を行っています。市ホームページ「能代市議会」のページでも本会議の様子を見ることが出来ます。

なお、本庁舎(新庁舎)1階市民交流スペース及び二ツ井町庁舎1階市民フロアに、それぞれ設置している大型モニターでもライブ中継を見ることが出来ます。

会議録が閲覧できます

市ホームページ等から市議会会議録の検索と閲覧ができます。下記URLからお気軽になれませ

能代市議会会議録の検索と閲覧

<http://www.kaigiroku.net/kensaku/noshiro/noshiro.html>

編集後記

夏の暑さが少しずつ増して、田んぼの稲も出穂に向けて成長してきているこのごろです。

さて市議会も、新庁舎で2回目となる6月定例会を終えることができました。

そうした中で今議会では、議会基本条例策定特別委員会、議員定数に関する検討会を設置することとなりました。

また8月21日には、檜山地域センター、扇淵地域センター、二ツ井町庁舎の3カ所での初めの議会報告会を開催します。多くの市民の方々の御参加をお待ちしております。

また、議会や編集について、御要望等がありましたら、御連絡くださるようお願いいたします。

(小林)

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」をこらんなった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

議会だより編集委員会

委員	委員長	委員	委員長
落合	佐藤	小野	小野
友一	智彦	野立	菅原
康	秀	隆	菅原
友	彦	立	菅原
友	彦	立	菅原
友	彦	立	菅原
友	彦	立	菅原